

# 愛育ながさき

Ai-iku-Nagasaki 49号

発行所/一般社団法人長崎県手をつなぐ育成会  
発行者/竹内隆伯 発行日/令和3年6月19日  
〒852-8104 長崎市茂里町3-24  
長崎県総合福祉センター県棟4F 408号  
Tel:095-846-8730/Fax:095-846-8738  
E-mail:info@ikusei-nagasaki.jp

読んでいますか  
情報誌  
「手をつなぐ」

教えてください  
あなたの周りの

き  
輝らっ人

令和2年度  
事業報告・決算概要

ホームページ・facebook  
もチェック!

長崎県手をつなぐ育成会

<http://www.ikusei-nagasaki.jp/>

<https://www.facebook.com/nagasaki.ikuseikai/>

「手をつなぐ」2021年5月号に載りました

長崎市手をつなぐ育成会 山崎良さん

# 情報誌「手をつなぐ」読んでいますか

コロナ禍…と、いわれて早一年以上。状況は、いまだ収束する感じではなく、みなさんそれぞれに活動を制限され、我慢の日々を送られていることと思います。ステイホームで、読書の機会なども増えたのではないですか？そこで、今回のテーマは、『手をつなぐ』読んでいますか？全国育成会連合会が編集・毎月発行している、障害者支援に役立つさまざまな関心ごとが満載の情報誌を、みなさんはどのように活用していますか？

〈長与町育成会の場合〉

## #活用方法

- その1 会員がそれぞれ購読し役立てている(情報を収集している)
- その2 長与町ピアサポート相談会などでの話のきっかけに使う
- その3 育成会に興味のある人に入会を勧めるときに読んでもらう



## #読む楽しみ

- その1 障害者支援の「今」を知ることができる
- その2 全国の会員さんのエピソードが読める
- その3 知人が載っているときがあっというらしい

#では、『手をつなぐ』の、ここ一年ほどの特集記事の中で、気になった内容は？

- ・「やっぱり、新型コロナや災害時のこと」
- ・「本人の(将来の)家(住まい方)のこと」
- ・「生きがい(趣味など)のこと(余暇の使い方)」

…なるほど。

と、ということで、ここでは、長与町育成会のみなさんに、情報誌「手をつなぐ」を、読んで、気になったことを語ってもらいます。

## 〇月×日 長与町育成会茶話会

「…まずは、『災害、その時、どうする？』について」

「うちは、自治会の人に、息子に障害があること伝えてるよ。災害の時だけじゃなくて、地区の行事の時とか、夏祭りの時とかにも、助けてもらえるかと思って」

「うちは、避難…とかは、大丈夫。でも、予測ができないことに対する気持ちの整理が苦手なので、避難所で何度も同じ質問を繰り返されるだろうなー。今も、普段はテレビとか興味ないのに、コロナ禍になってから、専門家が出てくるコロナのニュースとか、じーっと見てるのよ…。新聞も、スーパーのチラシしか興味なかったのに、立膝ついて新聞めくってコロナのニュースを追ってます(笑)」

「うちは、災害弱者…というか、ほぼ自力での非難は無理だし、避難所でも、個別の支援が必要だから「避難行動要支援者登録」してるよ。でも、去年の台風の時には【家にいるリスク】と【非難した時に予想される尋常でない大変さ】を天秤にかけて、結局、家にいました…。あとは、祈るのみ」



「障害に理解のある人に、その場(避難所)にいて欲しいよねー。家では、特に準備してないな」「準備、しておいたほうが良くない？」

「うちは、水、非常食、おむつ、薬なんかは多めにストック中。車は、なるべくいつもガソリン多めにキープ。うちは、体温調節が難しい子なんで、車内は、いざという時のエアコン代わりにするし」

「ある程度は、自分でできること、備えをしておかなければね」



2019.7月  
特集：住まいの  
支援を幅広く

「ところで『住』については…？」

「うちは、まだ一度も福祉サービスは受けてないんです」

「！！」「そんな人がいたの？！」

「ショートステイも、体験宿泊もしたことなくて」

「でも、ま、これまで利用する必要に迫られなかった、ってことか」

「ほしいのは、親(高齢者)と、子ども(知的障害者)が、一緒に入居できて支援してもらえるグループホーム！」「…あればいいね」「…できればいいね」

「うちは「最重度」と呼ばれる障害区分なので、それに見合う施設は多くありません。これから厳しい時代になるとは思うので、医療機関との連携が強いところか、併設されたところがマスト。だけど「入院」とかではなくて、療養介護だけではない生活をさせてあげたいな」

「『趣味』とか、『余暇』は？」

「うちは、【アート支援】に興味があって、長与…というか、長崎で考えても【アートで支援】がメインな事業所って少ないから、『手をつなぐ』で紹介されている、全国のアート系事業所の話題は、とっても刺激になりますね。あと、本人さんが描いている表紙とかも！」

「うちは、いま通っている音楽のレッスンとかを、私が送迎できなくなっても、本人が続けたいと思うなら、通わせてあげたいな」

「移動支援のヘルパーさんが、事業所経由とか、出先からの支援もできればもっと頼めることあるのになー、と思う。」

あと、家での見守り支援、とか。本人も、家でゆっくりした時もあると思うので」

「…本人にとっての『生きがい』って何だろう。語ってくれないから、わからないなー」

「でも、安心して暮らせて、楽しみもある人生を送ってほしいよね…」(一同)「同感です」

…という、『手をつなぐ』をみんなで読んでみた 茶話会でした。

でも、これは筆者の妄想茶話会。ラインやメールやお手紙で、みなさんと意見を交換して、誌面に書き起こしたもののなのです。

ああ、本当に早く、お茶でも飲みながら(スイーツもあれば、尚良いですね！)“ホンモノの茶話会”がしたいものですね。(長与町育成会 城 加奈子)



2019.9月  
特集：高齢期を  
自分らしく



2019.12月  
特集：地域と  
つながるアート

★全国育成会連合会 HP では「手をつなぐ」最新号のためし読みができます。

当事者のための興味深い内容が盛りだくさんです。是非ご覧ください。

(育成会連合会 HOME> 出版物> 機関誌：手をつなぐ「ためし読み」[ダウンロード](#))

# 令和2（2020）年度事業報告

## I はじめに

令和2年度は、新型コロナウイルスの発生により様々な行事や会議等の自粛を余儀なくされ、私たちの活動にも少なからず影響を及ぼす事態となっています。

一方で、「2020 東京大会・日本博を契機とした障害者の文化芸術フェスティバル」が本年より令和4年までの3年間、全国7カ所で計画され、長崎県において令和2年9月17日から9月26日の間、長崎県の4名を含む全国の作家34名の作品259点が展示、開催されました。期間中、延べ3,060名の来場があり盛会裏に終えることができました。県育成会としても本実行委員会に委員として参画し開催協力ができたことは、障害者の芸術文化を支える一助となったと思っています。

こうした中、県育成会としては令和3年3月末までに地域生活支援拠点事業が各市町や圏域においてどのように整備されるのか、既に福祉サービスとしてスタートしている日中支援型グループホーム、共生型サービスが、私たちの安心・安全な地域生活に「親亡きあと」も含め、どのように作用するのか、引き続き注視しているところです。

また、平成28年7月に起きた神奈川県相模原市の障害者支援施設での事件は結審しましたが、犯人の言動に同調する人も一定程度存在することを踏まえ、命の重さと福祉の理念を多くの県民に浸透させることを目的とした活動は、一過性ではなく継続した取組として力を注ぐことが重要との思いで『キャラバン隊による知的障害の疑似体験研修（障害理解啓発研修）』を県下各地で開催し、今年度の活動・運動を推進してまいりました。

## II 育成会の活性化に向けて

近年の、会員数の減少に対して、前年より開催している「障害理解啓発研修」や今年度より一般社団法人となった全国手をつなぐ育成会連合会が事業として行う保険業務「手をつなぐ暮らしのおたすけプラン」を活用することで会員増につなげたいと思ひみなさんにご案内いたしました。

「障害理解啓発研修」は長崎市育成会のキャラバン隊「長崎よかよか隊」のみなさんの協力を得ながら、県下の4箇所で開催。障害の理解啓発に加え、若い会員さんの参加を促すと共に、その参加者を中心にキャラバン隊が結成され、会員増の後押しとなることも目的の一つとして取組みました。新型コロナウイルス感染拡大の影響により新上五島町、松浦市(平戸市合同)の2箇所での実施となりました。コロナ禍の中での実施でしたが、アンケートの意見は大変好評な内容でした。

保険への加入については、育成会会員であることが条件である等、会員増への手段として有効であると考え、丁寧に説明し加入促進を図り会員増につなげたいと思ひましたが、コロナ禍の影響もあり、電話や郵送及びメールを活用して、希望者に対して対応しつつ、今後とも機会を捉えて広く案内いたします。

## III 実施事業について

令和2年度の事業は、定期総会(書面決議)をはじめ、長崎県ゆうあいスポーツ大会、ながさき育成会フォーラム、知的障害者相談員研修、五島市・大村市東彼3町障害理解啓発研修(2カ所)、長崎県事業所協議会など「新型コロナウイルス感染防止」の観点から中止(延期)が相次ぎました。

# 令和 2(2020)年度収支決算概要

区 分	実施事業会計	大会会計	法人会計	R2 決算合計	R1 決算	増減
1 経常収益						
受取会費	0	0	4,346,000	4,346,000	4,694,000	△348,000
正会員会費	0	0	3,766,000	3,766,000	3,984,000	△218,000
賛助会員会費	0	0	580,000	580,000	650,000	△70,000
事業収益	220,000	0	0	1,030,489	1,054,912	△24,423
受取補助金等	774,763	0	0	774,763	940,016	△165,253
会議参加収益	0	0	0	0	154,000	△154,000
受取寄付金	0	0	50,000	50,000	50,000	0
委託事業費	3,369,290	0	0	3,369,290	4,847,320	△1,478,030
雑収益	0	0	413,086	413,086	483,721	△70,635
経常収益計	4,364,054	0	5,619,574	9,983,628	12,223,969	△2,240,341
2 経常費用						
事業費	5,638,214	129,165		5,767,379	8,543,539	△2,776,160
障害理解啓発研修	649,795			649,795	835,346	△185,551
事業所協議会	41,624			41,624	187,035	△145,411
就労支援セミナー	92,202			92,202	104,691	△12,489
本人部会関連事業	512,919			512,919	728,492	△215,573
ゆうあいスポーツ大会	94,734			94,734	1,627,419	△1,532,685
育成会フォーラム	204,722			204,722	393,069	△188,347
障害者 110 番事業	3,123,346			3,123,346	3,290,455	△167,109
相談員研修	96,275			96,275	172,179	△75,904
家族支援プロジェクト	169,220			169,220	264,968	△95,748
広報	653,377			653,377	406,503	246,874
県大会		72,519		72,519	73,120	△601
九州大会		18,882		18,882	23,603	△4,721
全国大会		18,882		18,882	405,728	△386,846
累犯障害者支援研修		18,882		18,882	30,933	△29,051
管理費			4,059,309	4,059,309	3,867,348	191,961
慶弔費			14,360	14,360	10,000	4,360
経常費用計	5,638,214	129,165	4,073,669	9,841,048	12,420,887	△2,579,839
当期経常増減額				142,580	196,918	△54,338



# 令和2年度 賛助会員 (令和3年5月20日現在 敬称略)

本年度も長崎県手をつなぐ育成会へのご支援に対し、心より感謝申し上げます。

有限会社総合療育リハ・サービス	山田 星三	ネットワークセンターひかり	菅 敏洋
悠久会 スマイル	馬場 是光	悠久会 銀の星学園	永代 秀顕
西海市療育支援相談センター 陽だまり	廣畝 耕一	悠久会 明けの星寮	永代 秀二郎
あじさいの家	大平 博幸	たんぼぼの里	川口 敬
佐世保祐生園		たんぼぼの里 大川原作業所	川口 敬
松光学園	青島 恵	ワークプラザ松浦	
清華学園	蒲池 興照	社会福祉法人結の会	割石 賢明
光のフェアリー	本田 和弘	ワークハウスほのぼの	米田 真喜
つきの里	黒田 美佐子	杉の木ホーム	須賀 博司
みさかえの園のぞみの家		あゆみ園	米田 靖夫
みさかえの園第二めぐみの家	齋木 初江	NPO法人五島あすなろ会	土岐 寛志
鈴田の里学園	芦塚 泰三	ほっとホーム富希	
障害者支援施設 こざくら学園	井石 美穂子	ふじ学園	杉 秀宣
社会福祉法人星のくま	磯田 正也	五島市はまゆう福祉作業所	榎田 悦男
NPO法人障害者就労支援センター	伊達木百合子	富江町桑の実作業所	
むすび会 おおぞら作業所	吉木 利徳	社会福祉法人 福江福祉会	杉 徹也
合同会社ハイル	尾崎 俊平	さゆり会 けいふほうす	林田 輝久
ライフステーション	野崎 由美子	互隣の家	
諫早ワークス		普賢学園南有馬	日向 勇次
大村さくらの家	原口 健一	グループホーム支援センター	長島 志津代
社会福祉法人三彩の里	江口 司	ゆめホーム	安部 千里
あかつき学園	志賀 竜二	社会福祉法人風車会	中村 鉄舟
普賢学園	本田 尚久	社会福祉法人コスモス会	
障害福祉サービス事業所「エリア21」		グループホームむなかた	志賀 竜二
長崎基準寝具有限会社	森田 泰	ワークハウス	大久保 ひろ子
夢工房みどり	山田 順子	グループホームおおぐし1号・2号・のぐち1号・2号・かめだけ	
さんらいず		ひかりホーム	若松 啓介
ライフワーク小浦		社会福祉法人山陰会 自然寮	本田 雄峰
ワークあじさい	藤原 剛	相談支援事業所 えくぼ	
社会福祉法人 武正会	北島 正一	つし学園	森 誠
障害福祉サービス事業「陽香里工房」	山田 直子	社会福祉法人インフィニティ	門畑 和也
多機能型事業所 であいの家	森 和行	平戸市社協障害者相談支援事業所	宮本 照芳
多機能型事業所 きらら	山下 順子	株式会社 優里	
千草野学園	桑原 節子	社会福祉法人長崎慈光園	立石 一弘
のびのび	丸田 竜宏	社会福祉法人 南高愛燐会	田島 光浩
シルク印刷工房 わくわくワーク	池田 勝俊		

## 知的障がい児者・自閉症児者の 生サポは 家族の安心を支えます

- 日常生活に関する相談支援
  - 就労に関する相談支援
  - 権利擁護に関する相談支援
- の3事業を実施しています。

当会にご入会いただくと、知的障がい児者、自閉症児者のための病気がケガの総合補償制度をご利用いただけます。

AIG損保の普通傷害保険

### 生活サポート総合補償制度

特定障害者福祉団体傷害保険特約、弁護士費用等補償特約、職業従事者事故対応費用補償特約、地震・噴火・津波危険補償特約セット

#### 主な補償内容

病気がケガで入院したとき  
入院給付金

病気で死亡したとき  
疾病葬儀費用保険金

虐待・逮捕・勾留に対応するとき  
弁護士費用等補償 ※プランによって異なります

ケガをしたとき  
死亡・後遺障害・入院・通院・手術・各保険金  
(地震・噴火・津波によるケガも対象)

賠償責任を負ったとき  
個人賠償責任保険金

就労中に他人にケガをさせたり物を壊してしまったとき  
職業従事者事故対応費用補償 ※プランによって異なります

※上記は概要ですので詳細は下記までお問い合わせください。

#### 保険のお問合せはこちら

■担当代理店・扱者

ジェイアイシー九州

〒810-0001 福岡市中央区天神4-6-7  
天神クリスタルビル14階  
TEL: 092-791-7561 FAX: 092-791-7562  
受付時間: 午前9時～午後5時  
(土・日・祝日・年末年始を除く)

■引受保険会社

AIG損害保険株式会社  
https://www.aig.co.jp/sonpo

福岡支店

〒810-0041 福岡市中央区大名2-4-35 富士火災福岡ビル  
TEL: 092-718-7000  
受付時間: 午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

#### ご入会のお問合せはこちら

ながさき知的障害児者生活サポート協会

〒852-8134 長崎市大橋町19-19  
長崎市手をつなぐ育成会内  
TEL: 095-845-5668 FAX: 095-845-5664  
受付時間: 午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

2019年11月現在の内容です。(D-004329 2021-03)

# 《 長崎県手をつなぐ育成会 行事のお知らせ 》 10月まで

行 事	月 日	場 所	概 要
長崎県手をつなぐ育成会 定期総会	6月19日(土)	長崎県 総合福祉センター 5階大会議室	13:10 会長挨拶、議事(役員改選・定款改正) 14:10～15:30 意思決定支援研修・冊子所感 講師:高島恭子先生 オンライン講演 15:40～16:00 新理事・役員挨拶など
知る見るプログ ラム	7月10日(土)	諫早市社会福祉 会館2階ホール	9:30 受付 10:00 オリエンテーション 10:15～15:15 ワークショップ(昼食・休憩) 15:15～15:30 閉講式
知的障害者 相談員研修会	7月2日(金)12時半 7月3日(土)10時 7月3日(土)14時	対馬市社協 佐世保市中央公民館 諫早市社協	「相談員の方に知ってほしいこと」 講師:全国育成会常務理事 又村あおい氏 会場講演・オンライン開催検討中(2時間)
長崎県大会 西彼大会	9月11日(土)	とぎつ カナリーホール (縮小開催の場合 会場変更検討)	13:00～13:45 式典 13:50～14:20 障害者活躍紹介 14:25～15:55 パネルディスカッション 16:00～16:15 閉会行事 冊子配布確約、DVD配布・オンライン開催検討中
障害理解啓発 研修	10月2日(土) 10月30日(土)	壱岐市 大村市	13:00～16:00 予定 テーマⅠ 長崎市育成会障害啓発キャラバン隊 「長崎よかよか隊」講演 テーマⅡ 意見交換会
本人部会 「長崎きずな」 連絡協議会	6月27日(日) 7月25日(日) 8月29日(日)	長崎県総合福祉 センター内	10:00～12:00 議題:役員改選・県大会本人決議・知る見る・ 障害者施策に関する意見を聴く会など

※全国大会(10月)・全国障害者スポーツ大会(10月)・九州大会(9月)については確定次第別途紹介



「手をつなぐ」は、知的な障害のある当事者(本人・家族)に関しての教育・福祉・労働等々の諸施策を中心に、全国手をつなぐ育成会連合会が編集・発行している月刊誌です。文字どおり、全国の仲間が「手をつなぐ」ために役立つ情報誌です。

年間3,900円 B5版48ページ

長崎県手をつなぐ育成会までご連絡ください。

お申込みは TEL 095-846-8730 FAX 095-846-8738 へ

**知的障がい・発達障がい、ダウン症、てんかんのある方、ご家族に**

病気やケガが絶えない…  
成人病や生活習慣病に備えたい…  
他人の物を壊してしまった…  
虐待・雇用現場での差別など  
人に相談しにくい悩みがある…

障がいのある方とご家族へ

ぜんちの **あんしん保険**

- ・最高日額1万円
- ・個人賠償責任補償
- ・弁護士費用補償
- ・安心サポート

**このようなお困り事に心当たりがある方に…**

特別支援教育を必要とされている方へ

ぜんちの **こども傷害保険**

- ・入院・通院を日額保障
- ・個人賠償責任補償
- ・トラブルに巻き込まれた際、弁護士がサポート

詳しい資料のご請求・お問合せはこちら

**ぜんち共済株式会社**  
関東財務局長(少額短期保険)第14号  
〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-5 九段北325ビル4階

**0120-322-150**  
平日9時～17時/土日・祭日・年末年始を除く  
URL: <http://www.z-kyosai.com/>

取扱代理店(資料請求・その他お問い合わせ)

有限会社トータル・サービス  
〒850-0033 長崎県長崎市万才町6-35 大樹生命長崎ビル5F  
TEL: 095-827-7705 FAX: 095-832-2580

※ご契約にあたっては必ず「ご契約に際しての重要事項」「約款」東京海上日動の「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点等がある場合には、ぜんち共済株式会社までお問い合わせください。

【2020年1月作成 19-TC06633】